

製品名: ダイナミン 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83987**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.68mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	98 kDa

抗原情報

遺伝子名	Dynamin 2
別名	CMT2M; CMTDI1; CMTDIB; DI CMTB; Dnm2; DYN II; DYN2; Dynamin II; Dynamin2; DynaminII; DYNII;;Dynamin 2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P50570
免疫原	ヒトダイナミン 2 由来の合成ペプチド

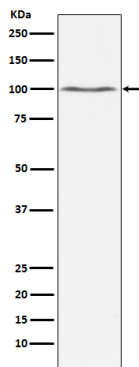
背景

GTP の加水分解を触媒し、このエネルギーを利用して、エンドサイトーシス中の細胞膜での小胞切断、およびアクチン細胞骨格の組織化中の多くのアクチン構造でのフィラメントリモデリングを媒介します。小胞輸送プロセス、すなわちクラスリン媒介エンドサイトーシス (CME)、トランスゴルジネットワークからのエキソサイトーシスおよびクラスリン被覆小胞、および PDGF 刺激によるマクロピノサイトーシスで重要な役割を果たします。

研究分野

-

画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の Dynamin 2 発現のウェスタン ブロット分析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。

